

子どもの本だな 128

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

きつねものがたり

ヨセラ、リダ、さく、え

内田 莉莎子 やく (福音館書店)

ドーランの森に住むきつねくんは人間の言葉が話せ、書くこともできません。森番の子どもにお話を読んでもらううちに覚えたのです。

ある日、きつねくんはこっそり森番の電話で町の肉屋にハムを注文しました。樫の木のうろに届けられた上等のハムにきつねくんは大喜び。ところが、二度目には、ハムではなく毘が仕掛けられていました。配達がだめなら、直接店に出かけたきつねくん。肉屋に忍び寄り脂身をさらい逃げ出しました。肉屋は10人もをひきつけ追いかけてきます。きつねくんは毛皮屋に飛び込み、毛皮のふりをしました。追っ手をうまくやり過ぐすと、だれもいない肉屋に引き返し立派なソーセージを選びました。

昔話に出てくるがしこいきつねを真似ては失敗を繰り返していたきつねくんが、自分の知恵と正直さで行動し、ついには森番になるという愉快な物語。作者自身の力強い挿絵は温かみがあり、きつねくんの表情が豊かに描かれています。読んでもらえば6歳から楽しめます。

(竹内)

図書館の本棚 456

馬の惑星

星野 博美 著 (集英社)

モンゴル、スペイン、モロッコ、トルコ：これらの地域に共通するものは何か？その答えは「馬」である。これらの地域には土着の馬が存在している。丙午(ひのえうま)の年の生まれで馬が好きな筆者は、偶然香港で出会った謎の老人が告げた「君は馬だ。どこまでも走っていく馬だ。」という一言に導かれるように、「馬」を鍵として旅を続けていく。

人間と馬の歴史は紀元前から。馬を農耕や移動・軍事手段として手に入れた人類は、馬によって文明や帝国を作り上げてきたといってもよい。遊牧騎馬民族であるモンゴル帝国(元)はその顕著な例だ。モンゴルでは、今も夏に「ナーダム」という子供たちが馬を走らせる国民的行事がある。馬が子どもを乗せ、30kmもの長距離を短距離走の勢いで走る。遠くから土煙が上がって地響きが聞こえると、もう姿はすぐそばに。中には無人の馬もいて、どこかで子どもを落としてきたらしい。それにも気が付かず馬は走り続けている。馬も子ども達も命がけである。モンゴルの人々はこうして、遠い昔の誇りを思い起こさせる祝祭に熱狂しながら、先祖の教えを守っている。スペインでは、アンダルシアの純血種アンダルシアンのカルトウハノ種に出会う。この馬たちの血統を守ってきたのはカルテウノ修道院の神父たちだ。キリスト教とイスラム教が長年に渡って領地争いを繰り返してきたアンダルシアで、本来、戦争とは無縁の存在である神父たちが、戦争で走る馬の純血を保つために力を注いできたというのは何とも皮肉な話である。読み進めるうちに、この旅はただの地理的移動ではなく、その地の歴史や現在に残る文化や宗教、人々の暮らし：人々の営みをたどる旅でもあることに気付かされる。筆者が土着の馬(時にはラクダ)にまたがり歩く大地から、テロや戦争、感染症：現代の不安定な世界の輪郭が見えてくる。そして、あたかも自分自身が時空を超えて旅をしているような気持ちになる。

筆者は、2010年に、自動車学校に馬がいるからという理由で、長崎県の五島列島の福江島を選び、免許を取りに行った。馬が見せてくれる新しい世界に魅了され、この本を書くきっかけになった『島へ免許を取りに行く』(集英社インターナショナル)も、本書をもっと楽しむために、合わせて読んでいただきたい。

(八木)

お知らせ

なつや de 文化村 8月10日(土)

【絵本の時間】 11:00~11:30

- ・ 対象：2~3歳の子どもとその保護者
- ・ 場所：太子町立図書館 おはなしの部屋

夏休み特別 おはなしの夕べ

夏休みの夕方、ろうそくの灯をともした部屋で、おはなしを聞いてみませんか。「はらぺこピエトリン」「ひなどりネコ」などを予定しています。

- ・ 日時：8月16日(金)
 - ① 4歳~大人 18:00~
 - ② 小学校高学年~大人 18:30~
 - ・ 場所：太子町立図書館 おはなしの部屋
- ※途中からは入れませんので、時間までにお越しください。

※8月は、定例の「絵本の時間」「おはなしの時間」はお休みです。9月に再開します。

13歳からの読書会

『ぼくとくらしたフクロウたち』を読んで



- ・ 日時：8月18日(日) 14:00~15:30
- ・ 場所：太子町立図書館 読書会室
- ・ 対象：中学生から大人まで
- ・ 準備：当日までに本を読んできてください。
- ・ 申込：太子町立図書館

『ぼくとくらしたフクロウたち』

ファーレイ・モワット/作 稲垣 明子/訳 (評論社)
カナダの小さな町で暮らすぼくたちは、フクロウを育てたくて、ヒナを探していた。嵐の次の朝、巣から落ちたずぶぬれのヒナを1羽見つけた。しばらくして、悪童たちから別のヒナを助け出し、クフロとメソと名付け、2羽を育てはじめた。
フクロウたちがひきおこす愉快的な事件が描かれたユーモラスな物語。

図書を寄贈いただきました

玉田和子さんより『世界探検全集 全16巻』(河出書房新社)、『アジア人物史 全12巻』(集英社)など、111冊をいただきました。寄贈図書コーナーを設けています。

8月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

▶ ×印は休館日

- ・ 祝日の振替休館
8/14、9/18、9/25
- ・ 館内整理日
8/30
- ・ 特別館内整理日
9/26~10/3

※閉館時は返却ポストをご利用ください。

▶ 開館時間：

10:00~18:00

※金曜日のみ

10:00~20:00

8月	9月	8・9月の移動図書館(いずれも木曜日です)				
8日	5日			<u>福地(三反長)</u> 地域内 14:30~ 14:50	<u>米田</u> 公会堂 15:00~ 15:20	<u>竹広南</u> 公民館 15:30~ 15:50
15日	12日			<u>原池団地</u> 公民館 15:00~ 15:20	<u>山田</u> 掲示板前 15:30~ 15:50	<u>原</u> 太田東地区 農村交流 センター 16:00~16:20
22日	19日	<u>広坂</u> 公民館 10:30~ 10:50	<u>上太田</u> 公民館 11:00~ 11:20	<u>塚森</u> 地域内 15:00~ 15:20	<u>太子 ニュータウン</u> 公民館 15:30~ 15:50	<u>吉福</u> 公民館 16:00~ 16:20

